

アパ住宅株式会社

アパホテル富山/富山県富山市

アパホテルでは、「新都市型ホテル」を提唱し、洗練された品質、高い機能性、環境に対応した空間のもとで、ゲストに安全・安心・安眠を提供しています。アパホテル富山でも四季折々の素材を生かした豊富なメニューが自慢のレストラン、完全無料のアパルームシアター等、快適で楽しいご宿泊環境の提供と共に、非接触でのチェックイン・チェックアウトの実現等、衛生基準の強化にも積極的に取り組んでいます。

ビジネス利用のみならず、3,000m級の立山連峰や合掌造り集落など、豊かな自然と文化遺産に恵まれた富山旅行の拠点としても幅広い皆さまに愛されているホテルです。



外観

補助事業の概要

導入設備：停電対応型CGS 25kW×1台

補助金額：10,559千円(補助率1/2)

災害時の設備用途：[給電] 1階、2階の避難スペースとなる場所の照明およびコンセントへの給電

対象施設	避難所面積	供給方式
避難所	342㎡	中圧

事業者様の声

補助金を用いた設備導入の経緯と効果

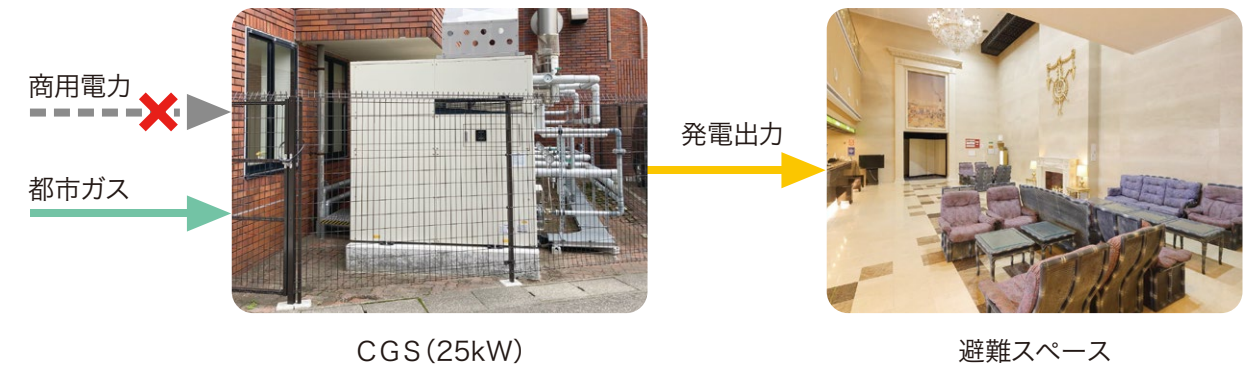
アパマンション株式会社
東海北陸Construction Management事業部

当社は、「社会インフラに寄与する」ことを方針としております。富山県が、津波被害に対する防災対策に取り組んでいることを知り、協力できることがないか検討しました。検討を行った結果、停電対応型のガスコジェネを導入し、「複数のエネルギーを利用することによるリスクの分散化」を実現すると同時に、避難所として富山市に登録することで地域住民の方々の防災にも積極的に貢献できると考え導入する事と致しました。

避難所開設時の「災害等による停電時でも十分な明るさの照明とコンセントからの給電が継続される安心できる避難所」を提供することは、社会インフラへの寄与と考えています。

災害時にも貢献する施設の役割とエネルギーシステム

停電時の設備活用イメージ



CGS (25kW)

避難スペース

災害時にも避難所等で活用可能な設備等



照明



コンセント

協定概要

富山市とは「富山市災害時等協力事業所登録制度」に基づき、防災活動に無償協力する事業所として令和4年1月に避難所としての登録を行っています。災害時等において市等が行う防災活動には、この登録に基づき協力します。

なお、実際に災害等が発生した場合、近隣の町内会等から直接、避難所の開設要請を受けることになっており、速やかに避難所を開設できる取り決めと連絡体制を確立しています。

※2022年10月現在、当ホテルは行政の協力要請に応じ、一般のご宿泊をご遠慮いただき、その高い衛生基準を活かした宿泊療養施設として協力しています。